

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ハリス世界株ファンド (毎月決算型)	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ハリス世界株ファンド (毎月決算型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月9日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配対象額の範囲内で、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。	

ハリス世界株ファンド (毎月決算型)

第89期(決算日 2017年10月10日)
 第90期(決算日 2017年11月9日)
 第91期(決算日 2017年12月11日)
 第92期(決算日 2018年1月9日)
 第93期(決算日 2018年2月9日)
 第94期(決算日 2018年3月9日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「ハリス世界株ファンド(毎月決算型)」は、第89期から第94期までの決算を行いましたので、当期間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ: <http://www.alamco.co.jp/>

フリーダイヤル: 0120-283-104

〔受付時間〕 営業日の午前9時～午後5時

○本報告書の表記について

・原則として、数量、額の単位未満は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
65期(2015年10月9日)	13,997	100	1.8	201,038.45	1.9	97.7	－	9,658
66期(2015年11月9日)	14,835	100	6.7	211,596.26	5.3	97.5	－	10,232
67期(2015年12月9日)	14,120	100	△ 4.1	206,390.02	△ 2.5	95.8	－	9,718
68期(2016年1月12日)	12,100	100	△13.6	183,742.08	△11.0	96.6	－	8,341
69期(2016年2月9日)	11,288	100	△ 5.9	173,010.00	△ 5.8	98.0	－	7,784
70期(2016年3月9日)	11,794	100	5.4	180,421.59	4.3	95.5	－	8,199
71期(2016年4月11日)	11,312	100	△ 3.2	178,229.06	△ 1.2	95.1	－	7,873
72期(2016年5月9日)	11,331	100	1.1	178,031.76	△ 0.1	95.1	－	7,881
73期(2016年6月9日)	11,607	100	3.3	182,808.16	2.7	95.9	－	8,063
74期(2016年7月11日)	10,093	100	△12.2	169,394.07	△ 7.3	95.8	－	6,972
75期(2016年8月9日)	11,020	100	10.2	177,539.07	4.8	96.3	－	7,596
76期(2016年9月9日)	11,381	100	4.2	179,424.69	1.1	98.6	－	7,834
77期(2016年10月11日)	11,549	100	2.4	179,835.58	0.2	96.4	－	7,951
78期(2016年11月9日)	11,316	100	△ 1.2	173,810.80	△ 3.4	97.2	－	7,785
79期(2016年12月9日)	13,460	100	19.8	201,569.99	16.0	96.1	－	9,278
80期(2017年1月10日)	13,614	100	1.9	207,554.48	3.0	95.3	－	9,371
81期(2017年2月9日)	13,227	100	△ 2.1	203,291.41	△ 2.1	95.8	－	9,244
82期(2017年3月9日)	13,826	100	5.3	212,274.73	4.4	96.9	－	9,664
83期(2017年4月10日)	13,443	100	△ 2.0	207,791.32	△ 2.1	87.8	－	9,415
84期(2017年5月9日)	14,173	100	6.2	216,904.01	4.4	96.3	－	9,975
85期(2017年6月9日)	13,784	100	△ 2.0	213,577.22	△ 1.5	95.1	－	6,886
86期(2017年7月10日)	14,530	100	6.1	220,636.95	3.3	97.4	－	7,294
87期(2017年8月9日)	14,557	100	0.9	218,223.50	△ 1.1	95.8	－	7,432
88期(2017年9月11日)	14,200	100	△ 1.8	214,864.10	△ 1.5	96.3	－	7,331
89期(2017年10月10日)	15,062	150	7.1	229,170.04	6.7	96.4	－	8,064
90期(2017年11月9日)	14,944	150	0.2	234,990.97	2.5	93.3	－	9,119
91期(2017年12月11日)	14,769	100	△ 0.5	237,245.51	1.0	93.8	－	10,618
92期(2018年1月9日)	15,269	150	4.4	245,664.70	3.5	94.9	－	11,791
93期(2018年2月9日)	14,135	100	△ 6.8	223,376.03	△ 9.1	88.9	－	13,947
94期(2018年3月9日)	13,841	100	△ 1.4	228,596.45	2.3	94.2	－	14,614

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりの値です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率で記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAIインデックス(US\$ベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第89期	(期 首) 2017年9月11日	円 14,200	% —	214,864.10	% —	% 96.3	% —
	9月末	15,003	5.7	226,693.27	5.5	95.5	—
	(期 末) 2017年10月10日	15,212	7.1	229,170.04	6.7	96.4	—
第90期	(期 首) 2017年10月10日	15,062	—	229,170.04	—	96.4	—
	10月末	15,056	△0.0	231,678.13	1.1	93.7	—
	(期 末) 2017年11月9日	15,094	0.2	234,990.97	2.5	93.3	—
第91期	(期 首) 2017年11月9日	14,944	—	234,990.97	—	93.3	—
	11月末	14,624	△2.1	232,889.20	△0.9	94.3	—
	(期 末) 2017年12月11日	14,869	△0.5	237,245.51	1.0	93.8	—
第92期	(期 首) 2017年12月11日	14,769	—	237,245.51	—	93.8	—
	12月末	14,979	1.4	239,758.88	1.1	94.4	—
	(期 末) 2018年1月9日	15,419	4.4	245,664.70	3.5	94.9	—
第93期	(期 首) 2018年1月9日	15,269	—	245,664.70	—	94.9	—
	1月末	15,292	0.2	242,304.70	△1.4	94.8	—
	(期 末) 2018年2月9日	14,235	△6.8	223,376.03	△9.1	88.9	—
第94期	(期 首) 2018年2月9日	14,135	—	223,376.03	—	88.9	—
	2月末	14,336	1.4	230,986.15	3.4	94.1	—
	(期 末) 2018年3月9日	13,941	△1.4	228,596.45	2.3	94.2	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

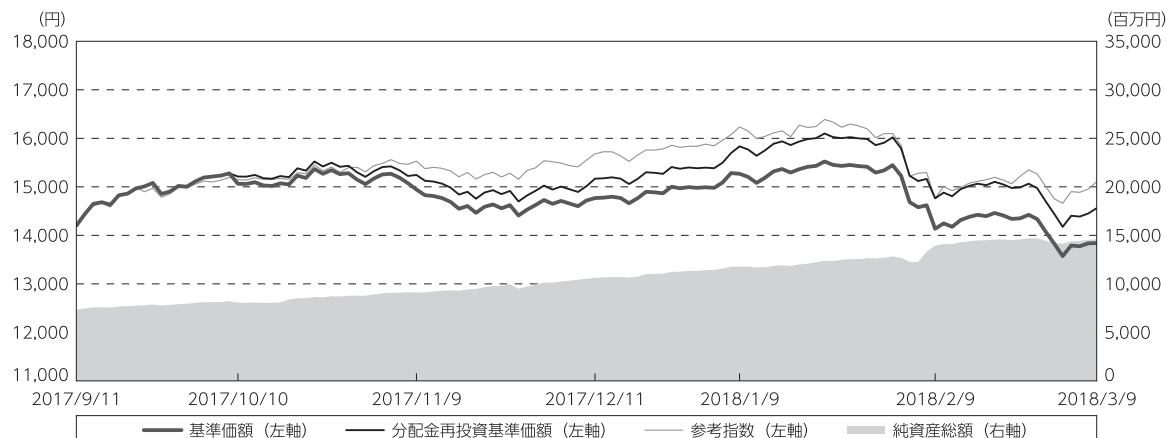
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比で計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率で記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2017年9月12日～2018年3月9日)

○作成期間中の基準価額等の推移



第89期首：14,200円

第94期末：13,841円(既払分配金(税込み)：750円)

騰落率：2.5%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、好調な経済指標や企業決算の発表が続いたことや、米国で法人税減税を含む税制改革法案が可決されたこと、北朝鮮を巡る地政学的リスクがやや和らいだことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、主要国で長期金利が上昇したことや、ドルに対して円高が進んだことなどが挙げられます。

○投資環境

当作成期の海外株式市場は、主要国の長期金利の上昇を受けて2018年2月に大きく下落する局面はあったものの、好調な経済や企業業績を背景に前作成期末と比べると上昇となりました。

当作成期の初めは、国連安全保障理事会において全会一致で北朝鮮に対する追加制裁決議が採択されたものの、石油の全面禁輸が除外されるなど北朝鮮を追い詰めない内容となったことや、ムニューシン米財務長官が税制改革法案を2017年内に成立させる姿勢を示したことなどを受けて、海外株式市場は上昇しました。その後も、米国を中心に市場予想を上回る経済指標の発表が相次いだことや、朝鮮労働党創建記念日を迎えた北朝鮮がミサイル発射等を行わなかったこと、IMF(国際通貨基金)が世界経済の見通しを上方修正したこと、良好な決算発表が相次いだことなどから上昇基調が続きました。

2017年11月半ばにかけては、米国上院の共和党指導部が法人税減税の実施時期を1年延長することを検討しているとの報道などから、弱含む局面もありましたが、その後、下院で税制改革法案が可決されたことや上院の予算委員会でも税制改革法案が可決されたことから、法人税減税に対する期待が高まり、海外株式市場は反発しました。12月以降も、米国の雇用統計など市場予想を上回る経済指標の発表が相次いだこと、世界銀行やIMFが世界経済の見通しを上方修正したこと、2018年1月に発表された企業決算が金融機関を中心に好調であったことなどから、更に上昇しました。

しかし、2月に入ると、市場予想を上回る米国の賃金上昇率の発表を受けて米国をはじめ主要国の長期金利が一段と上昇したことから、海外株式市場は反落しました。その後も、物価上昇によりFRB(米連邦準備理事会)が利上げを急ぐとの見方が強まったことを受けて、海外株式市場は大きく下落しました。2月中旬以降は落ち着きを取り戻し、当作成期末の海外株式市場は結局、前作成期末との比較では上昇となりました。

為替市場では、円はドルに対しては円高となりましたが、ユーロに対しては前作成期末比では小幅に円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリューストック投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

作成期首に保有していた銘柄のうち当作成期中に全売却したものは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
アトラス・コプコ	スウェーデン	資本財
バクスター・インターナショナル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	アメリカ	銀行
ケリング	フランス	耐久消費財・アパレル

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)

一方、当作成期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
バイエル ドイツ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	医薬品、農業、動物向け薬品などを手掛ける大手医薬品メーカーです。
コムキャスト アメリカ メディア	ケーブル・テレビ事業会社で、ビデオ、高速インターネット、電話サービスも手掛けています。
ナスパース 南アフリカ メディア	傘下の企業を通じて、有料テレビ、インターネット・サービス、新聞、雑誌、書籍の出版などを手掛けています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

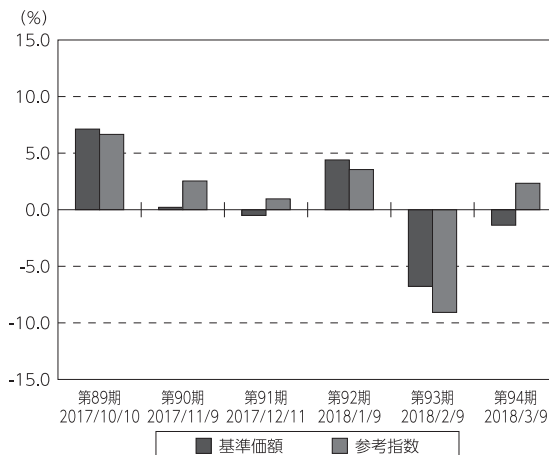
当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が作成期首比6.4%上昇したのに対し、基準価額は2.5%の上昇となり、参考指数を3.9%下回る結果となりました。個別銘柄選択効果がマイナスに働いたことや、ファンドから控除される信託報酬等のコストがマイナスの乖離要因となりました。

個別銘柄では、クレディ・スイス・グループ(スイス、各種金融)、HCAヘルスケア(アメリカ、ヘルスケア機器・サービス)、CNHインダストリアル(イタリア、資本財)などがプラスに寄与したものの、ゼネラル・エレクトリック(アメリカ、資本財)、グルポ・テレビサ(アメリカ、メディア)、チャーター・コミュニケーションズ(アメリカ、メディア)などがマイナスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当作成期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、それぞれ1万口当たり、第89期は150円、第90期は150円、第91期は100円、第92期は150円、第93期は100円、第94期は100円とさせていただきます。

なお、収益分配にあらず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2017年9月12日～ 2017年10月10日	2017年10月11日～ 2017年11月9日	2017年11月10日～ 2017年12月11日	2017年12月12日～ 2018年1月9日	2018年1月10日～ 2018年2月9日	2018年2月10日～ 2018年3月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	150 0.986%	150 0.994%	100 0.673%	150 0.973%	100 0.702%	100 0.717%
当期の収益	150	17	—	150	—	—
当期の収益以外	—	132	100	—	100	100
翌期繰越分配対象額	6,118	5,987	5,889	6,364	6,266	6,168

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されており、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年9月12日～2018年3月9日)

項 目	第89期～第94期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	146	0.980	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(88)	(0.593)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(51)	(0.344)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.042)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.016	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(株 式)	(2)	(0.016)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.010	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(株 式)	(1)	(0.010)	
(d) そ の 他 費 用	5	0.031	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	154	1.037	
作成期間の平均基準価額は、14,881円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2017年9月12日～2018年3月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第89期～第94期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千口 3,329,924	千円 7,250,000	千口 32,762	千円 70,000

○株式売買比率

(2017年9月12日～2018年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第89期～第94期	
	ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	13,918,194千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	29,747,425千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年9月12日～2018年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年3月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第88期末	第94期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千口 3,546,400	千口 6,843,563	千円 14,360,533

(注) 親投資信託の当作成期末の受益権総口数は、15,910,467千口です。

○投資信託財産の構成

(2018年3月9日現在)

項 目	第94期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド	14,360,533	97.3
コール・ローン等、その他	402,147	2.7
投資信託財産総額	14,762,680	100.0

(注) ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(33,310,264千円)の投資信託財産総額(33,499,129千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.73円、1ユーロ=131.38円、1英ポンド=147.33円、1スイスフラン=112.06円、100韓国ウォン=10.01円、1南アフリカランド=8.98円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末
	2017年10月10日現在	2017年11月9日現在	2017年12月11日現在	2018年1月9日現在	2018年2月9日現在	2018年3月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,194,655,983	9,234,832,880	10,716,279,967	11,925,218,212	14,113,314,600	14,762,680,926
コール・ローン等	237,989,425	243,028,385	249,331,683	295,586,074	441,195,829	402,147,534
ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド(調議)	7,956,666,558	8,991,804,495	10,466,948,284	11,629,632,138	13,672,118,771	14,360,533,392
(B) 負債	129,904,893	115,812,978	97,945,835	134,164,072	166,026,851	148,460,593
未払収益分配金	80,314,157	91,533,858	71,897,889	115,836,745	98,672,044	105,582,957
未払解約金	37,118,326	10,088,848	8,835,751	377,913	46,290,017	20,667,789
未払信託報酬	12,436,256	14,117,172	17,093,784	17,782,710	20,847,908	21,992,768
未払利息	586	699	478	720	882	1,079
その他未払費用	35,568	72,401	117,933	165,984	216,000	216,000
(C) 純資産総額(A-B)	8,064,751,090	9,119,019,902	10,618,334,132	11,791,054,140	13,947,287,749	14,614,220,333
元本	5,354,277,152	6,102,257,259	7,189,788,966	7,722,449,668	9,867,204,466	10,558,295,790
次期繰越損益金	2,710,473,938	3,016,762,643	3,428,545,166	4,068,604,472	4,080,083,283	4,055,924,543
(D) 受益権総口数	5,354,277,152口	6,102,257,259口	7,189,788,966口	7,722,449,668口	9,867,204,466口	10,558,295,790口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,062円	14,944円	14,769円	15,269円	14,135円	13,841円

(注) 第89期首元本額は5,163,019,921円、第89～94期中追加設定元本額は6,142,985,702円、第89～94期中一部解約元本額は747,709,833円です。

○損益の状況

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2017年9月12日～ 2017年10月10日	2017年10月11日～ 2017年11月9日	2017年11月10日～ 2017年12月11日	2017年12月12日～ 2018年1月9日	2018年1月10日～ 2018年2月9日	2018年2月10日～ 2018年3月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 11,478	△ 13,480	△ 16,239	△ 17,935	△ 18,225	△ 20,914
支払利息	△ 11,478	△ 13,480	△ 16,239	△ 17,935	△ 18,225	△ 20,914
(B) 有価証券売買損益	534,987,006	24,553,206	3,912,093	512,346,566	△ 905,447,893	△ 181,466,255
売買益	539,600,354	25,147,949	8,355,111	512,719,367	3,325,083	1,092,082
売買損	△ 4,613,348	△ 594,743	△ 4,443,018	△ 372,801	△ 908,772,976	△ 182,558,337
(C) 信託報酬等	△ 12,471,824	△ 14,155,317	△ 17,139,972	△ 17,830,761	△ 20,897,924	△ 21,992,768
(D) 当期損益金(A+B+C)	522,503,704	10,384,409	△ 13,244,118	494,497,870	△ 926,364,042	△ 203,479,937
(E) 前期繰越損益金	202,843,489	635,266,327	531,005,021	444,168,574	803,202,745	△ 219,979,899
(F) 追加信託差損益金	2,065,440,902	2,462,645,765	2,982,682,152	3,245,774,773	4,301,916,624	4,584,967,336
(配当等相当額)	(2,630,584,692)	(3,098,715,943)	(3,775,001,248)	(4,091,278,646)	(5,477,837,173)	(5,916,434,383)
(売買損益相当額)	(△ 565,143,790)	(△ 636,070,178)	(△ 792,319,096)	(△ 845,503,873)	(△1,175,920,549)	(△1,331,467,047)
(G) 計(D+E+F)	2,790,788,095	3,108,296,501	3,500,443,055	4,184,441,217	4,178,755,327	4,161,507,500
(H) 収益分配金	△ 80,314,157	△ 91,533,858	△ 71,897,889	△ 115,836,745	△ 98,672,044	△ 105,582,957
次期繰越損益金(G+H)	2,710,473,938	3,016,762,643	3,428,545,166	4,068,604,472	4,080,083,283	4,055,924,543
追加信託差損益金	2,065,440,902	2,462,645,765	2,982,682,152	3,245,774,773	4,301,916,624	4,584,967,336
(配当等相当額)	(2,630,898,298)	(3,099,366,512)	(3,775,678,656)	(4,092,161,579)	(5,478,326,020)	(5,919,118,250)
(売買損益相当額)	(△ 565,457,396)	(△ 636,720,747)	(△ 792,996,504)	(△ 846,386,806)	(△1,176,409,396)	(△1,334,150,914)
分配準備積立金	645,033,036	554,116,878	459,107,132	822,829,699	704,530,701	594,146,807
繰越損益金	-	-	△ 13,244,118	-	△ 926,364,042	△1,123,189,600

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の運用の指図にかかる権限の一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額は33,434,787円です。

(注) 分配金の計算過程

第89期計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,893,929円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(383,870,147円)、信託約款に規定する収益調整金(2,630,898,298円)および分配準備積立金(332,583,117円)より分配可能額は3,356,245,491円(10,000口当たり6,268円)であり、うち80,314,157円(10,000口当たり150円)を分配金額としています。

第90期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,505,368円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(7,879,041円)、信託約款に規定する収益調整金(3,099,366,512円)および分配準備積立金(635,266,327円)より分配可能額は3,745,017,248円(10,000口当たり6,137円)であり、うち91,533,858円(10,000口当たり150円)を分配金額としています。

第91期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(1円)、信託約款に規定する収益調整金(3,775,678,656円)および分配準備積立金(531,005,021円)より分配可能額は4,306,683,677円(10,000口当たり5,989円)であり、うち71,897,889円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第92期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,242,055円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(474,065,268円)、信託約款に規定する収益調整金(4,092,161,579円)および分配準備積立金(457,359,121円)より分配可能額は5,030,828,023円(10,000口当たり6,514円)であり、うち115,836,745円(10,000口当たり150円)を分配金額としています。

第93期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(1円)、信託約款に規定する収益調整金(5,478,326,020円)および分配準備積立金(803,202,745円)より分配可能額は6,281,528,765円(10,000口当たり6,366円)であり、うち98,672,044円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(1円)、信託約款に規定する収益調整金(5,919,118,250円)および分配準備積立金(699,729,764円)より分配可能額は6,618,848,014円(10,000口当たり6,268円)であり、うち105,582,957円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

○分配金のお知らせ

	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
1万円当たり分配金(税込み)	150円	150円	100円	150円	100円	100円

◇収益分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始します。

◇収益分配金を再投資する方のお手取り収益分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資しました。

◇課税上の取扱い

- ・追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)とがあります。
- ・収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。
- ・受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者の普通分配金については、20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、原則として確定申告の必要はありません。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除の適用はありません。)または申告分離課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合は、税率が異なります。

※上記は、作成日現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

親投資信託 ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド

第11期（決算日：2018年3月9日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	騰落率	円	騰落率			
7期(2014年3月10日)	14,383	33.3	175,223.63	26.9	97.9	—	百万円 20,432
8期(2015年3月9日)	16,978	18.0	211,907.15	20.9	96.3	—	24,294
9期(2016年3月9日)	14,135	△16.7	180,421.59	△14.9	96.4	—	19,767
10期(2017年3月9日)	18,727	32.5	212,274.73	17.7	97.6	—	22,199
11期(2018年3月9日)	20,984	12.1	228,596.45	7.7	95.9	—	33,385

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAIインデックス(US\$ベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2017年3月9日	18,727	—	212,274.73	—	97.6	—
3月末	18,673	△0.3	210,645.70	△0.8	96.7	—
4月末	19,010	1.5	211,426.52	△0.4	96.2	—
5月末	19,331	3.2	213,893.15	0.8	95.8	—
6月末	19,917	6.4	216,771.52	2.1	96.1	—
7月末	20,407	9.0	218,313.13	2.8	97.5	—
8月末	20,337	8.6	217,004.01	2.2	97.9	—
9月末	21,488	14.7	226,693.27	6.8	98.1	—
10月末	21,822	16.5	231,678.13	9.1	96.0	—
11月末	21,441	14.5	232,889.20	9.7	96.6	—
12月末	22,167	18.4	239,758.88	12.9	96.6	—
2018年1月末	22,907	22.3	242,304.70	14.1	96.4	—
2月末	21,583	15.3	230,986.15	8.8	95.5	—
(期末) 2018年3月9日	20,984	12.1	228,596.45	7.7	95.9	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 騰落率は期首比で計算しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2017年3月10日～2018年3月9日)

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、好調な経済指標や企業決算の発表が続いたことや、米国で法人税減税を含む税制改革法案が可決されたこと、ユーロに対して円安が進んだことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、主要国で長期金利が上昇したことや、ドルに対して円高が進んだことなどが挙げられます。

○投資環境

当期の海外株式市場は、好調な経済や企業業績を背景に前期末と比べると上昇となりました。

期初は、米国がシリアや北朝鮮に対する軍事圧力を強め、地政学的リスクに対する懸念が強まったことや、フランス大統領選挙を控えた政治的な不透明感などから、海外株式市場は冴えない展開となりました。

しかし、2017年4月下旬にムニューシン米財務長官が税制改革案を発表する予定である旨の発言を行ったことや、フランス大統領選挙の1回目の結果に波乱がなかったことなどを受けて、海外株式市場は上昇に転じました。その後も、米国の予算教書に大幅な減税や大型インフラ投資が盛り込まれたことや、FOMC(米連邦公開市場委員会)議事録で利上げを慎重に進める姿勢が示されたことなどを背景に、上昇しました。

6月下旬から8月半ばにかけては、ドラギECB(欧州中央銀行)総裁が量的緩和縮小に前向きな発言を行ったことや、各国の中央銀行からタカ派的な発言が相次いだこと、トランプ米大統領が北朝鮮に対する武力行使を示唆する発言を行ったことなどから、海外株式市場は上値の重い展開となりました。

9月中旬以降は、国連安全保障理事会で採択された北朝鮮に対する追加制裁決議が北朝鮮を追い詰めない内容となったことや、ムニューシン米財務長官が税制改革法案を2017年内に成立させる姿勢を示したことなどを受けて、海外株式市場は再び上昇に転じました。その後も、米国を中心に市場予想を上回る経済指標の発表が相次いだことや、IMF(国際通貨基金)が世界経済の見通しを上方修正したこと、良好な決算発表が相次いだことなどから上昇基調が続きました。

しかし、2018年2月に入ると、市場予想を上回る米国の賃金上昇率の発表を受けて、FRB(米連邦準備理事会)が利上げを急ぐとの見方が強まったことから、海外株式市場は大きく下落しました。その後はやや落ち着きを取り戻し、当期末の海外株式市場は結局、前期末との比較では上昇となりました。

為替市場では、円はドルに対しては円高となりましたが、ユーロに対しては円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリュー株投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

当期は、CNHインダストリアル(イタリア、資本財)、グレンコア(イギリス、素材)、バイドゥ(アメリカ、ソフトウェア・サービス)などがプラスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したものは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
アトラス・コプロ	スウェーデン	資本財
バクスター・インターナショナル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
ブラック・ロック	アメリカ	各種金融
カミンズ	アメリカ	資本財
JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	アメリカ	銀行
ケリング	フランス	耐久消費財・アパレル
ティファニー	アメリカ	小売

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
バイエル ドイツ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	医薬品、農薬、動物向け薬品などを手掛ける大手医薬品メーカーです。
BMW ドイツ 自動車・自動車部品	高級乗用車やスポーツカーなどの自動車、大型オートバイなどを製造し、販売する自動車メーカーです。
コムキャスト アメリカ メディア	ケーブル・テレビ事業会社で、ビデオ、高速インターネット、電話サービスも手掛けています。
ゼネラル・エレクトリック アメリカ 資本財	航空エンジン、発電機、医療用電子機器などを製造しています。
リバティ・グローバル(クラスAおよびクラスC) アメリカ メディア	傘下の企業を通じて主として欧州でケーブル・テレビ、ブロードバンド通信などを提供しています。
ナスパーズ 南アフリカ メディア	傘下の企業を通じて、有料テレビ、インターネット・サービス、新聞、雑誌、書籍の出版などを手掛けています。
オラクル アメリカ ソフトウェア・サービス	企業向けにデータベースやサーバー、業務用のアプリケーション等の開発・提供を行っています。
WPP イギリス メディア	広告、メディア戦略、情報管理、コンサルティング、広報などのサービスを提供しています。

○今後の運用方針

ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されていて、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年3月10日～2018年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 9 (9)	% 0.041 (0.041)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 (5)	0.025 (0.025)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	13 (12) (0)	0.061 (0.059) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	27	0.127	
期中の平均基準価額は、20,756円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2017年3月10日～2018年3月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 16,883	千米ドル 88,881	百株 5,495	千米ドル 51,359
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	2,642	24,144	558	6,237
	フランス	1,641	10,360	1,362	11,693
	オランダ	5,764	7,272	6,197	7,905
	イギリス	32,508	千英ポンド 23,094	24,125 (-)	千英ポンド 12,614 (168)
	スイス	6,655 (7,956)	千スイスフラン 21,018 (-)	12,632 (-)	千スイスフラン 15,236 (1,040)
	スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	385	千スウェーデンクローナ 11,749
	韓国	-	千韓国ウォン -	14	千韓国ウォン 3,491,430
	南アフリカ	39	千南アフリカランド 12,995	-	千南アフリカランド -

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2017年3月10日～2018年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	34,217,097千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	27,206,376千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.25

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年3月10日～2018年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年3月9日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALPHABET INC-CL A	66	93	10,576	1,128,845	ソフトウェア・サービス	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	675	1,374	7,731	825,182	保険	
BAIDU INC - SPON ADR	307	229	5,905	630,264	ソフトウェア・サービス	
BAXTER INTERNATIONAL INC	831	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
BLACKROCK INC	64	—	—	—	各種金融	
BOOKING HOLDINGS INC	—	26	5,611	598,937	小売	
CATERPILLAR INC	437	153	2,352	251,135	資本財	
CHARTER COMMUNICATIONS INC	141	289	9,891	1,055,749	メディア	
CITIGROUP INC	915	1,105	8,189	874,028	銀行	
COMCAST CORP-CL A	—	1,261	4,650	496,355	メディア	
CUMMINS INC	124	—	—	—	資本財	
GENERAL ELECTRIC CO	—	4,364	6,336	676,297	資本財	
GENERAL MOTORS CO	2,103	2,727	10,318	1,101,343	自動車・自動車部品	
GRUPO TELEVISIA SA-SPON ADR	2,724	3,905	6,615	706,026	メディア	
HCA HEALTHCARE INC	680	1,134	11,613	1,239,470	ヘルスケア機器・サービス	
JPMORGAN CHASE & CO	431	—	—	—	銀行	
MOODY'S CORP	170	295	4,975	531,017	各種金融	
ORACLE CORP	—	1,366	7,120	760,019	ソフトウェア・サービス	
PRICELINE GROUP INC	6	—	—	—	小売	
TIFFANY & CO	346	—	—	—	小売	
WELLS FARGO & CO	1,110	1,693	9,602	1,024,895	銀行	
AON PLC	420	200	2,887	308,181	保険	
LIBERTY GLOBAL GROUP-A	—	916	3,012	321,548	メディア	
LIBERTY GLOBAL GROUP-C	—	1,625	5,165	551,353	メディア	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	419	605	9,666	1,031,732	保険	
小計	株数・金額	11,976	23,364	132,225	14,112,385	
	銘柄数<比率>	19	19	—	<42.3%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
BAYER AG	—	340	3,313	435,390	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALLIANZ SE	538	679	12,894	1,694,041	保険	
DAIMLER AG-REG	1,267	2,074	14,082	1,850,143	自動車・自動車部品	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	—	796	6,763	888,603	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額	1,805	3,889	37,054	4,868,179	
	銘柄数<比率>	2	4	—	<14.6%>	
(ユーロ…フランス)						
KERING	114	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
BNP PARIBAS	1,561	2,122	13,362	1,755,510	銀行	
DANONE	849	681	4,536	596,037	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	2,525	2,804	17,898	2,351,547	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<7.0%>	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE PHILIPS NV	1,096	1,249	3,978	522,718	ヘルスケア機器・サービス	
CNH INDUSTRIAL NV	10,120	9,534	10,454	1,373,450	資本財	
小計	株数・金額	11,216	10,783	14,432	1,896,168	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<5.7%>	
ユーロ計	株数・金額	15,548	17,477	69,385	9,115,895	
	銘柄数<比率>	7	8	—	<27.3%>	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス)	百株	百株		千英ポンド	千円
DIAGEO PLC	2,033	1,695	4,137	609,577	食品・飲料・タバコ
EXPERIAN PLC	1,565	3,529	5,515	812,646	商業・専門サービス
GLENCORE PLC	24,351	24,730	8,984	1,323,672	素材
WPP GROUP PLC	—	6,378	7,848	1,156,284	メディア
小 計	株 数 ・ 金 額	27,949	36,332	26,485	3,902,181
	銘柄 数 < 比 率 >	3	4	—	< 11.7% >
(スイス)				千スイスフラン	
LAFARGEHOLCIM LTD	985	1,876	9,947	1,114,699	素材
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	6,121	6,998	12,019	1,346,946	各種金融
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	317	220	3,307	370,652	運輸
JULIUS BAER GROUP LTD	1,472	1,563	9,431	1,056,921	各種金融
CIE FINANCIERE RICHEMON-REG	658	875	7,303	818,421	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額	9,554	11,534	42,010	4,707,641
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	< 14.1% >
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ	
ATLAS COPCO AB-B SHS	385	—	—	—	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	385	—	—	—
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >
(韓国)				千韓国ウォン	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	16	1	405,900	40,630	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	16	1	405,900	40,630
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.1% >
(南アフリカ)				千南アフリカランド	
NASPERS LTD-N SHS	—	39	13,728	123,279	メディア
小 計	株 数 ・ 金 額	—	39	13,728	123,279
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.4% >
合 計	株 数 ・ 金 額	65,429	88,749	—	32,002,014
	銘柄 数 < 比 率 >	36	38	—	< 95.9% >

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2018年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	32,002,014	95.5
コール・ローン等、その他	1,497,115	4.5
投資信託財産総額	33,499,129	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(33,310,264千円)の投資信託財産総額(33,499,129千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.73円、1ユーロ=131.38円、1英ポンド=147.33円、1スイスフラン=112.06円、100韓国ウォン=10.01円、1南アフリカランド=8.98円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年3月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,509,288,660
コール・ローン等	1,385,328,607
株式(評価額)	32,002,014,618
未収入金	95,402,381
未収配当金	26,543,054
(B) 負債	123,359,530
未払金	123,359,327
未払利息	203
(C) 純資産総額(A-B)	33,385,929,130
元本	15,910,467,890
次期繰越損益金	17,475,461,240
(D) 受益権総口数	15,910,467,890口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,984円

(注) 期首元本額は11,854,260,557円、期中追加設定元本額は

6,391,602,522円、期中一部解約元本額は2,335,395,189円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

ALAMCO ハリス 年金グローバルバリューストックファンド2007(適格機関投資家専用)	6,503,968,943円
ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	6,843,563,378円
ALAMCO ハリス グローバルバリューストックファンド2007(適格機関投資家専用)	2,562,935,569円

○損益の状況 (2017年3月10日～2018年3月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	437,238,286
受取配当金	434,508,693
受取利息	1,091,999
その他収益金	1,795,682
支払利息	△ 158,088
(B) 有価証券売買損益	2,448,803,757
売買益	4,735,386,318
売買損	△ 2,286,582,561
(C) 保管費用等	△ 17,065,068
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,868,976,975
(E) 前期繰越損益金	10,345,691,598
(F) 追加信託差損益金	6,528,397,478
(G) 解約差損益金	△ 2,267,604,811
(H) 計(D+E+F+G)	17,475,461,240
次期繰越損益金(H)	17,475,461,240

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。